

○飛騨市コンベンション開催支援補助金交付要綱(平成 30 年 7 月 1 日現在)

(趣旨)

第 1 条 この告示は、本市における交流人口の増加による市内経済の活性化を図るため、市内におけるコンベンションの誘致推進事業に対して補助金を交付するものとし、その交付に関しては、飛騨市補助金交付規則(平成 16 年飛騨市規則第 43 号。以下「規則」という。)に定めるもののほか、この告示に定めるところによる。

(定義)

第 2 条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) コンベンション 市内において開催される大会、会議、学会、研修会、文化芸術活動、スポーツ大会、合宿の市内交流事業又はこれに準ずる事業をいう。ただし、単に観光や親睦を目的とした事業を除く。
- (2) 参加者等 コンベンションに直接関係する役員、スタッフ、指導者、講師、参加者、出場者、選手及び引率者とし、観客や応援のための部外者を除く。

(補助対象事業等)

第 3 条 補助対象事業、補助対象者、補助対象経費、補助金の額及び補助限度額は、別表第 1 のとおりとする。

(補助要件)

第 4 条 補助金の対象となるコンベンションは、次の各号のいずれにも該当するものとする。ただし、市長が交付対象として特に認める場合はこの限りでない。

- (1) 市内の施設を会場として開催される事業
- (2) 市外からの参加者等が半数以上を占める事業
- (3) 市内の宿泊施設(旅館業法第 2 条に規定するホテル営業、旅館営業又は簡易宿所営業に該当する施設)に宿泊する参加者等が延べ 10 名以上(スポーツ大会、スポーツ合宿にあっては 50 名以上)である事業
- (4) 興行及び営利を目的としない事業。ただし、企業が開催するコンベンションであっても、観客に対して入場料を徴収しないものは営利を目的としない事業とみなす。
- (5) 政治的及び宗教的活動を目的としない事業
- (6) 国又は地方公共団体の主催(共催等により国又は他の地方公共団体が金銭を拠出するものを含む。)によらない事業
- (7) 市又は市からの補助金等の交付を受けている団体から補助金、負担金等を受けていない事業
- (8) 公の秩序又は善良な風俗を乱す恐れがない事業

(補助金の交付申請)

第5条 補助金の交付を受けようとする者(以下「申請者」という。)は、別表第2に規定する様式及び添付書類を市長に提出しなければならない。

(実績の報告)

第6条 申請者は、補助事業が終了した日後40日以内又は補助金の交付の決定を受けた年度の3月末日のいずれか早い日までに、別表第2に規定する様式及び添付書類を市長に提出しなければならない。

(補則)

第7条 この告示に定めるもののほか、この告示の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

別表第 1(第 3 条関係)

事業名	補助対象者	補助対象経費	補助金の額	補助限度額
コンベンション開催事業	コンベンションを主催する者	大会、会議、学会、研修会、文化芸術活動、スポーツ大会、合宿に係る宿泊費	宿泊を伴う参加者等一人につき 1,000 円	上限を 100 万円とする。ただし、同一主催者(実際に同一主催者であるとみなされる場合を含む。)が、同種のコンベンションを年度内に複数回開催する場合は、年度内の補助金上限額を 100 万円とする。
		プロスポーツ(報酬を得ているスポーツ選手や指導者の団体)合宿を開催するために、主催者が準備する経費(歓迎式典の開催及び合宿期間中に必要な備品に限る。)	補助対象経費の 2 分の 1 以内	
		スポーツ大会、スポーツ合宿を除くコンベンションに係る会場使用料	補助対象経費の 10 分の 10 以内	コンベンション 1 回につき上限 10 万円とする。
		文化系合宿、コンサートに関する機材運搬用車両に係る経費		コンベンション 1 回につき上限 1 万円とする。

別表第 2(第 5 条、第 6 条関係)

事業名	様式の種類	添付書類
コンベンション開催事業	交付申請書 飛騨市コンベンション開催 支援補助金交付申請書 (様式第 1 号)	(1) 開催要項等、事業の詳細がわかる書類 (2) 会場使用料がわかる書類(該当する場合) (3) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類
	実績報告書 飛騨市コンベンション開催 支援補助金実績報告書 (様式第 2 号)	(1) 宿泊施設の発行する宿泊証明書 (様式第 3 号) (2) 会場使用料の領収書(写し)又はそれに代わる書類(該当する場合) (3) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類
コンベンション誘致事業	交付申請書 規則様式第 1 号(第 4 条関係)	(1) 補助事業計画書(規則様式第 2 号) (2) 収支予算書(規則様式第 3 号) (3) 予定する誘致事業の内容がわかる資料等
	実績報告書 規則様式第 6 号(第 6 条関係)	(1) 誘致事業の実施を確認できるもの(チラシ、写真等) (2) 支払等証拠書類(写し)

様式第 1 号(第 5 条関係)

年 月 日

飛騨市長 あて

飛騨市コンベンション開催支援補助金交付申請書

住 所
申請者名

印

下記につき、飛騨市コンベンション開催支援補助金交付要綱第 5 条の規定により申請します。

記

1. 事業名

2. 事業の概要

3. 補助金交付申請額 円
(うち宿泊費: 円)
(うち会場使用料: 円)

4. 実施期間 年 月 日 () から 年 月 日 ()

5. 利用施設名(多数の場合は別紙としても可)

6. 宿泊者数 名

7. 宿泊施設名(多数の場合は別紙としても可)

添付書類

- ・開催要項等、事業の詳細がわかる書類
- ・会場使用料がわかる書類(該当する場合)
- ・その他 ()

様式第 2 号(第 6 条関係)

年 月 日

飛騨市長 あて

飛騨市コンベンション開催支援補助金実施実績報告書

住 所

申請者名

㊞

年 月 日付 第 号にて交付決定のあった下記のコンベンション等事業につき、飛騨市コンベンション開催支援補助金交付要綱第 6 条の規定により実績報告書を提出します。

記

1. 事業名

2. 補助金額 円

(うち宿泊費:宿泊者数 名×1,000 円＝)上限 100 万円

ただし、同一主催者(実際に同一主催者であるとみなされる場合を含む。)が、同種のコンベンション開催事業を年度内に複数回開催する場合は、年度内の補助金上限額を100万円とする。

(うち会場使用料: 円)上限 10 万円

3. 実施期間 年 月 日()から 年 月 日()

4. 利用施設名(多数の場合は別紙としても可)

--

5. 宿泊施設名(多数の場合は別紙としても可)

--

添付書類

・宿泊施設の発行する宿泊証明書(様式第 3 号)

- ・会場使用料の領収書(写し)又はそれに代わる書類(該当する場合)
- ・その他()

様式第 3 号(第 6 条関係)

宿泊証明書

1. 団体名又は事業名

2. 宿泊年月日及び宿泊者数

宿泊年月日	宿泊者数
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
年 月 日 ()	名
総宿泊者数(延べ宿泊者数)	名

上記のとおり宿泊があったことを証明します。

年 月 日

所在地
 宿泊施設名
 代表者氏名